

友好交流の更なる促進へ

台湾台中市石岡区からの 視察訪問を受け入れました

3月28日から29日にかけて、現在交流を進めている台湾台中市石岡区の関係者30人が石岡市を訪れ、市内のJA2団体（新ひたち野農業協同組合・やさと農業協同組合）の圃場視察などを行いました。

昨年11月にJA2団体と台湾台中市の農業団体「石岡区農会」「新社区農会」による友好交流推進宣言書の調印が行われたことにより、今回改めて石岡市を訪問されました。石岡市は、今後もこの4団体による交流活動を後押ししていきます。



▲本庁舎メロディアスホールにて市長を表敬訪問し、石岡市の紹介とともにプロモーション動画などを視聴しました。



▲受賞者の皆さん。最優秀賞を受賞した小松崎拓也さん（左から3人目）と谷島市長（左から4人目）

伝えたい 私だけが知る石岡の魅力 石岡市シティプロモーション 動画コンテスト表彰式

動画による市の魅力発信と認知度向上を目的に開催されたこのコンテストは「あなたの〇〇があるまちいしおか」をテーマに動画を募集し、22作品の応募をいただきました。オンラインによる一般投票などの結果、最優秀賞に選ばれた小松崎拓也さんの作品「石岡市一里山の四季と日本の風景」では悠然たる石岡市の自然や歴史を感じられます。表彰式の様子と受賞作品は市公式Youtubeからご覧いただけます▶



昼夜を問わず地域の安心を守る

櫻井健消防団長が退任 新団長に前嶋慶一氏が就任

消防団は「自らの地域は自らで守る」という郷土愛護の精神に基づいて参加し、地域住民を守るため昼夜を問わず消防活動に従事しています。その団員を指揮監督する消防団長を、令和2年度より2期4年務めてきた櫻井健さんがこのたび退任し、新団長に前嶋慶一さんが就任しました。谷島市長は櫻井消防団長のこれまでの取り組みに対して感謝の言葉を述べ、前嶋新団長とともに地域の安全安心を守っていきたくと決意の言葉を述べました。



▲（左より）前嶋慶一 新消防団長・櫻井健 消防団長・谷島市長



みんなの想い 台湾に届け！ 葦穂小学校の児童が 台湾地震被災者への募金活動

葦穂小学校のボランティア委員会が募金活動を行い、台湾地震被災者への支援金を集めました。委員会の児童は「台湾にも石岡区があって仲良くしているんだよ」と先生から聞き、少しでも役に立ちたいと考え、活動を始めました。4月に行われた授業参観の際には、保護者や教職員にも募金を呼びかけました。

手作りのしおりをお礼として渡すときに「ありがとうね」「頑張ってるね」「お疲れ様」と声をかけてもらい、児童はとてもやりがいを感じた様子でした。



▲①～③募金活動の様子 ④葦穂小学校ボランティア委員会の皆さん
集まった募金は日本赤十字社を通して被災地に届けられます。



▲ボランティア活動に参加した一般社団法人 RENATUS の皆さん。

たくさん遊んで元気に育ちますように 一般社団法人 RENATUS が 遊具塗装ボランティアを実施

地域貢献の一環として一般社団法人 RENATUS が学校遊具の塗装ボランティアを行いました。昨年に引き続き2回目となる学校でのボランティア活動では、石岡小学校のシーソーやブランコの塗装に取り組みました。使用したペンキや道具類は、小野防水株式会社様からご提供いただいたものです。

当日は汗ばむ陽気の中での作業でしたが、参加者の皆さんの丁寧な作業により、遊具類は子どもたちが楽しく遊べる色鮮やかな姿になりました。

納税者の利便性向上へ キャッシュレス納付共同推進 宣言を行いました

石岡市では、キャッシュレス納付の利用拡大を目的として、5月9日に土浦税務署、土浦県税事務所および土浦税務署管内各市（土浦市・石岡市・つくば市・かすみがうら市・つくばみらい市）によるキャッシュレス納付共同推進宣言を行いました。

「キャッシュレス納付」とは現金を用いない非対面式の納付方法を総称したもので、今回の宣言により納税者の皆さんの利便性向上と、現金管理などに伴う社会全体のコスト縮減が期待されます。



▲【人物写真左より】八木澤署長（土浦税務署）、堀江所長（土浦県税事務所）、安藤市長（土浦市）、谷島市長（石岡市）、五十嵐市長（つくば市）、宮嶋市長（かすみがうら市）、小田川市長（つくばみらい市）